

# 日本消化器内視鏡学会 甲信越支部女性内視鏡医の会

本委員会は、より多くの女性医師が消化器内視鏡診療に積極的に参加し、能力を最大限に発揮できるように、支部女性会員の親睦を深め情報交換を図ることを目的として、2022年7月に発足しました。

甲信越支部における女性内視鏡医の研修、キャリアアップ、支部例会の企画等に関するお問い合わせ及びご意見は、[jges-kse@niigata-cc.jp](mailto:jges-kse@niigata-cc.jp)までご連絡ください。折り返し運営委員からお返事申し上げます。

各県の運営委員を紹介します。

新潟県立新発田病院 内科

ようこう かずみ  
影向 一美



*Niigata Prefectural Shibata Hospital*

- 出身 新潟県
- 大学 自治医科大学医学部 2001年卒
- 専門 消化器一般、胆膵
- 座右の銘 S(素直)・S(誠実)・K(謙虚)
- 日本消化器内視鏡学会専門医
- なぜ専門医を目指したか  
診断から治療までを担える内視鏡診療に  
魅力を感じたため。



私自身、3人の子育てと仕事の両立中です。  
育児短時間勤務制度を利用したり、たくさんのご理解、  
ご厚意に支えられて、今の私があります。

感謝の気持ちを忘れず、微力ながら尽力して参りたい  
と思います。よろしくお願いいたします。

さの ともえ  
佐野 知江



*Saiseikai Niigata Hospital*  
*Gastroenterology*  
*Tomoe Sano M.D., Ph.D.*



- 出身 福島県
- 大学 富山大学 2004年卒
- 専門 一般消化器内科
- 日本消化器内視鏡学会 専門医
- 趣味 スキー (SAJ1級) テニス  
漫画 (1200冊以上保有)
- 座右の銘 自分の敵はだいたい自分

思春期の育児に奮闘中。  
働き方改革に向け週末当番制の導入を試みるも苦戦。  
しみついた主治医性からの脱却が目下の関心事。  
今後ともよろしくお願い申し上げます。

進藤医院 内科・消化器内科

しんどう ひろこ

進藤 浩子

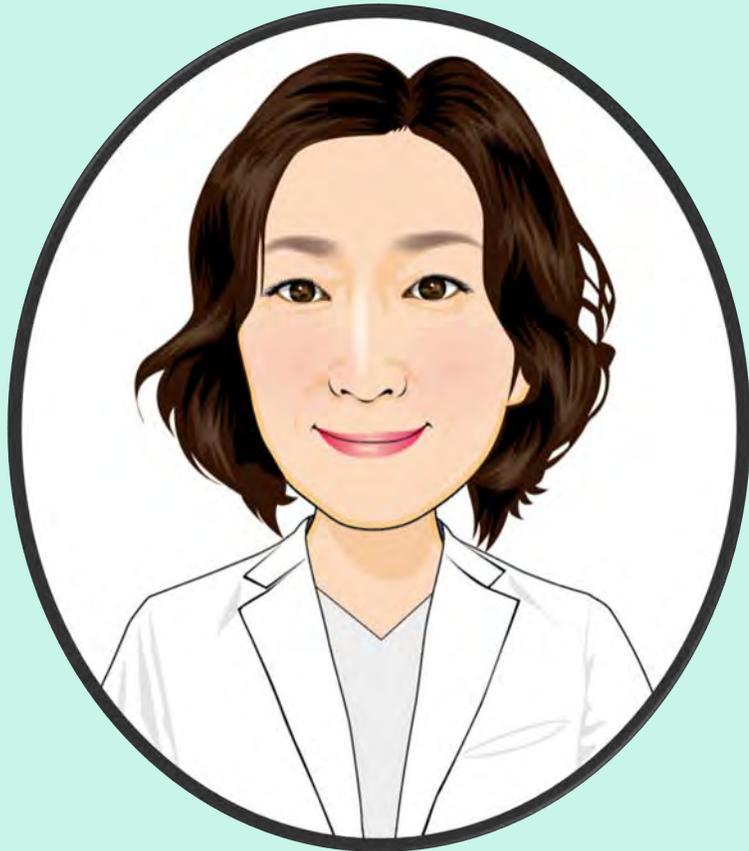


- 出身 山梨県
- 大学 山梨医科大学 2003年卒
- 日本消化器内視鏡学会 専門医
- 経歴
  - 2020年まで山梨大学消化器内科  
胆膵グループ所属
  - 2021年4月 実家の開業医を継承
  - 現在は医院の休診日に大学と関連病院でEUS, ERCP  
診療に従事
- 趣味 楽器演奏
- 大学で胆膵内視鏡を専門に選択した理由  
ERCP, EUSという当時はまだちょっと特殊だった内視鏡の世界にやりがいを感じたため。
- 女性に限らず内視鏡分野の先生方がそれぞれの人生ステージに合わせて、専門を生かしつつ仕事を続けられるように、できることを考えていきたいと思います。

山梨県立中央病院

あさかわ ゆきこ

浅川 幸子



よろしくお願いいたします

- 出身 山梨県
- 大学 福井大学医学部 2004年卒
- 専門 胃腸 消化器内視鏡
- 座右の銘 七転び八起き
- 日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医
- 趣味 旅行 散歩
- 患者さんに満足していただけるような医療の提供ができるように心がけています。
- いろいろな患者さんやスタッフと話をしながら、大変なことも沢山ありますが、新たな気づきも得られることに日々やりがいを感じています。

丸子中央病院 消化器内科  
沖山医院 内科

おきやま ようこ  
沖山 葉子



- 出身 長野県諏訪郡下諏訪町
- 経歴 1997年3月宮崎医科大学(現：宮崎大学医学部)卒業  
4月信州大学医学部附属病院消化器内科入局  
2004年3月信州大学大学院医学研究科内科系専攻博士課程  
修了 医学博士取得
- 好きな言葉 pay it forward
- 日本消化器内視鏡学会 専門医
- なぜ専門医を目指したか  
内視鏡を用いて診断し治療できる疾患や領域が広く深く、  
やりがいがあると感じたため。

内視鏡医として必要な知識や技術を習得・更新しつつ、職場や家庭で山積するその他の任務を遂行していくのは、楽しい半面体力的・精神的に大変なことも多いと思います。

自分自身葛藤する日々を過ごしていますが、皆さまがそれぞれ、自分なりに納得のいくバランスを見つけて働くことができる環境づくりのお手伝いを少しでもさせて頂ければと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

信州大学医学部 保健学科  
信州大学医学部附属病院 小児科

なかやま よしこ

中山 佳子



信州大学医学部附属病院内視鏡センター  
小児内視鏡部門 兼務

- 出身 長野県
- 大学 信州大学医学部 1992年卒
- 専門 小児消化器病学、小児の消化器内視鏡
- 座右の銘 切磋琢磨
- 日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医
- なぜ専門医を目指したか  
お腹の症状のある子どもとご家族に、安心して  
内視鏡検査を受けていただける医療を届けるため。

小児消化器病医にとって、内視鏡診療のスキルアップは常に難しい課題です。これまで、多くの消化器内視鏡医の先生にご支援をいただきました。その経験を生かしつつ、微力ながら内視鏡医のキャリア支援に携わって参りたいと存じます。よろしく申し上げます。